

あおもり市議会だより

ぎかいの森

令和5年第3回定例会の内容を
わかりやすく 市民の皆さんにお伝えします

Vol. **27**

令和5年11月

特

集

何歳まで楽しく働けるか

目次

特集	P 2
議決した主な議案	P 4
こんなことを聞きました。	P 6
トピックス	P 15

in あおもり

特

集

何歳まで楽しく働けるか

in あ お も り

今回のテーマは「何歳まで楽しく働けるか」。近年、人生100年時代と言われており、定年等で現役引退した後でも何かしらの就業を希望する高齢者が増えています。このため、青森市シルバー人材センターでは、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るため、臨時的かつ短期的な業務を家庭や事業所等から引き受け、センターに登録している会員に提供しています。そこで今回は、センターの秋元伸央事務局長及び現場で業務に従事している会員さん2名にお話を伺いました。



今回の取材にご協力いただいた公益財団法人青森市シルバー人材センター秋元伸央事務局長（左）と、アウガ駐車場及び駅前公園前駐車場で料金徴収業務等に従事している白鳥辰四郎さん（右上）と横山豊彦さん（右下）。

〔議員〕 本日はよろしくお願ひします。まずは、シルバー人材センター

の概要について教えてください。

〔秋元事務局長〕 高齢者が就業を通じて、生きがいの充実や健康維持

を図るとともに、知識や経験を生

かした活力ある地域社会づくりに

寄与することを目的として、会員

——原則60歳以上の市民の方——

に、家庭や事業所などから依頼された就業機会を提供しています。

〔議員〕 登録している方は何人くらいいますか。

〔秋元事務局長〕 令和5年3月末で

1千43人の方が登録しています。

〔議員〕 具体的にはどのような仕事がありますか。

〔秋元事務局長〕 市民の方々が思っ

ているイメージとしては、草刈りであったり樹木の剪定や、冬であれば雪片付けや雪囲いというよう

な作業が思い浮かぶかと思いま

す。それ以外にも、実は様々な仕事をしています。生協さんのお買い物バスや介護老人保健施設のバス

の運転業務、蜂の巣の駆除、アウガの駐車場での料金徴収業務などもやっています。

〔議員〕 いろんな仕事をしているんですね。

〔秋元事務局長〕 高齢者の方って割

と朝が得意な方が多いので、例えば、子どもを学校に送り出す時間帯に仕事ができない子育て世代の

働く女性の代わりに、公立病院の

入院患者さんの朝食の準備なども
しています。

〔議員〕 私たちが思っている以上に
多業種ですね。ありがとうございます
ました。



アウガ駐車場へ移動



〔秋元事務局長〕 アウガ駐車場と青
森駅前地下駐車場を担当している
白鳥さんと横山さんです。

〔議員〕 よろしくお願ひします。ア
ウガの駐車場の出入口は歩道から
歩行者や自転車も来るので、すぐ
く気を使つと思ひますが？

〔横山さん〕 アウガの料金所は平日
だと前方と後方の2か所になりま
す。当然、我々も車が来るのを目
視していますし、左右と後ろは常
に気をつけて誘導しています。

〔議員〕 ご苦労様です。今年のねぶ

たやお盆のときは、すごく混んだ
と思ひますが？

〔白鳥さん〕 そつですね。駐車場に
入る時点で、「混むことがありま
すのでご了承ください」という
旨を記載したチラシを渡す際に、
「出るとき混みますので、ちよつと
早めに出庫していただけますか」
というような声掛けをしました。

〔議員〕 現役を退いた後に仕事をし
ていることについて、やりがいな
どはありますか。

〔横山さん〕 変にぼけないでいいん
じゃないですか(笑)。皆さん、
もう60歳以上ですから。

〔議員〕 ちなみに皆さんの年齢は？

〔横山さん〕 私は68歳です。

〔白鳥さん〕 71歳になります。

〔議員〕 では、日々、緊張感を持っ
てやっているからいけないと……

〔横山さん〕 と思ひますよ(笑)。

〔白鳥さん〕 ここは料金所ですか

ら、駐車料の徴収とお釣り。この
計算はとても緊張感があります。
受け取った金額が幾らか分からな
くなるとかという状況は、今のと
ころないので、そこに関しては
やっぱり緊張感を持って仕事をし
ているからだと思います。

〔横山さん〕 現在の最高齢が77歳。
もう、バリバリやっていますよ
(笑)。同世代の仲間と働くのは楽
しいですよ。

〔議員〕 まだまだ暑い日が続いて大
変だと思ひますが、体には十分お
気をつけください。本日はありが
とございました。



取材を終えて。ご協力誠にありがとうございました。

(取材日：令和5年8月23日)

青森市議会

議決した主な議案です。

令和5年第3回定例会

会期31日間 8月29日～9月28日

第3回定例会で可決等した

議案・請願

市長提出議案22件中……………22件
 (可決13件、認定4件、可決
 及び認定2件、同意3件)
 議員提出議案6件中……………4件
 (可決)
 請願1件中……………1件
 (採択)

■ 以上の中から主なものをお知らせ
 します。なお、全ての議案名と結
 果は、*市議会ホームページに掲
 載しています。

*市議会ホームページ
<http://www.city.aomori.aomori.jp/gikai/top.html>

その1

令和5年度9月補正予算案を
 可決しました

今期定例会では、長引くコロナ禍やエネルギー・食料品等の物価高騰による市民生活の負担増を踏まえ、全ての市民の生活を支援するため、市民一人当たり3千円の商品券の配布に要する経費、学校職員の健康管理と円滑な学校運営のため、全ての小・中学校の職員室等へのエアコン設置工事等に要する経費、一定回数以上の新型コロナウイルスワクチン接種を実施した医療機関に対する補助事業の実施に要する経費等を計上した一般会計補正予算案が提案されました。市議会では、これら議案について、全会一致で可決し、補正後の令和5年度青森市一般会計予算は次のとおりとなりました。

● **令和5年度青森市一般会計補正予算額** 23億6千986万4千円
補正後の予算額 1千285億5千358万円

その2

令和4年度決算を認定しまし
 た

今期定例会では、地方自治法の定めにより議会の認定に付さなければならぬ決算について、令和4年度一般会計・各特別会計決算をはじめ、各企業会計決算に係る議案が提案されました。

提出者からは、一般会計・特別会計全体の実質収支はいずれもプラスであったこと、病院事業会計では1千715万余円の純損失を、水道事業会計では2億8千955万余円の純利益を、自動車運送事業会計では9千657万余円の純損失を、下水道事業会計では5億7千408万余円の純利益を、農業集落排水事業会計では4千645万余円の純利益を計上したことなど、それぞれ説明があり、市議会では、これら議案について原案のとおり認定（下水道事業会計及び農業集落排水事業会計の剰余金の処分については可決）しました。

その3

青森市印鑑条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市印鑑条例の一部を改正する条例

今期定例会では、電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴い、青森市印鑑条例において改正が必要な項目について改正する条例案が提案されました。改正内容については、個人番号カード（マイナンバーカード）の利用者証明用電子証明書とは別に、新たにスマートフォンに搭載する電子証明書として、移動端末設備用の利用者証明用電子証明書が創設されたことにより、コンビ二エンスストア等での印鑑登録証明書の交付について、これまでのマイナンバーカードを利用した交付に加え、スマートフォンを利用したの交付も可能とするものです。市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

その4

青森市手数料条例及び青森市旅館業法施行条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市手数料条例及び青森市旅館業法施行条例の一部を改正する条例

今期定例会では、旅館業法の一部改正に伴い、青森市手数料条例及び青森市旅館業法施行条例において改正が必要な項目について改正する条例案が提案されました。改正内容については、国において個人事業主の事業継続時の手続の簡素化を進めており、旅館業の営業者の地位の承継について、新たに営業者が譲渡する場合を追加すること、旅館業の施設における感染症のまん延防止対策の適切な実施等のため、宿泊拒否事由の条項を追加するなどの旅館業法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。市議会では、同案について、全会一致で可決しました。

その5

青森市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例案を可決しました

●青森市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例

今期定例会では、平成9年11月に設置した青森市合浦デイサービスセンターについて、指定管理者から事業の継続が困難であるとの申出を受け、当該センターを廃止するための条例案が提案されました。廃止理由については、利用者の減少及び設備の老朽化が著しく、今後の改修に多額の費用を要すること、民間のデイサービス事業者が増え、利用者の選択肢が広がっているため、センター利用数はコロナ禍前の水準に戻ることが見込めず安定的な事業運営が困難であることなどを踏まえ、廃止するものです。市議会では、同案について採決を行った結果、原案のとおり可決しました。

質 問 ・ 質 疑

こんなことを

聞きました。

第3回定例会において行われた
一般質問、予算特別委員会、決算
特別委員会の議案質疑の中から、
一議員につき一項目の質問・質疑
及び答弁の要旨を掲載しています。

● 質問・質疑を行った議員・委員数

● 第3回定例会

- 一般質問 …………… 21名
- 予算特別委員会 …………… 15名
- (竹山委員長、村川副委員長)
- 決算特別委員会 …………… 14名
- (山本委員長、藤田副委員長)

※本会議での一般質問等の
様子については、生中継
及び録画映像の配信をし
ていますので、下のQR
コードからアクセスの上、
御覧ください。



災 害



原子力防災対策について

無所属 小熊 おぐま ひとみ

Q 青森県地域防災計画等によれば、東通原発等で重大事故が発生した場合、広域避難の受入先として本市等が指定されていますが、広域避難に対する受入れ体制等について、市の考えをお示しくください。

A 当該計画の中で、本市は、むつ市及び東通村から約3万5千400人の避難者を受け入れることとなっています。避難者の受入れに当たっては、避難対象市町村とあらかじめ調整し、避難所に必要な備蓄品等を整備しており、全ての避難者が安心して避難生活を送ることができるよう、体制を整えています。

決 算



令和4年度決算について

市民クラブ 奈良 なら 祥孝 よしたか

Q 不用額が令和3年度よりも多くなった要因をお示しくください。

A 令和4年度決算における歳出予算現額のうち支出されないこととなった金額である不用額の主な要因は、入札に伴う事業費の変更などのほか、令和4年度の特徴として、全額国費事業である住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業等で、家計急変世帯の見込み数を国が示した算出方法により算出したことや、2月から3月にかけての降雪量が想定よりも少なかったことなどにより、多額の執行残が生じたことなどとなっています。

青色は、総務企画常任委員会に関連する質問・質疑です。

※各議員が行った全ての質問・質疑のうち、一項目だけを選択して掲載しています

財政



財政赤字について

あomorい令和の会
中村 美津緒
なかむら みつお

Q 財政赤字とは歳出が歳入を上回る状況を示しますが、前市長は毎年繰り返される一般会計の基金取崩しを財政赤字とおっしゃっていました。本市において、過去、財政赤字があったかどうかについてお示しください。

A 少なくとも過去10年では実質収支額は黒字であり、合併以後も実質収支が黒字であったと認識しています。決算が赤字になると、国から指定を受けて財政健全化計画を策定して総務省から厳しく指導が入ることになります。そのようなことはなかったと考えています。

選挙



選挙経費について

あomorい令和の会
藤田 誠
ふじた まこと

Q 令和5年6月4日、市長選挙と県知事選挙が同日選挙になりましたが、市長選挙を単独で執行した場合の経費の試算と、同日選挙となったことによって、どれくらい経費が節減されたのかお示しください。

A 市長選挙を単独で執行した場合の経費は8千885万9千円、知事選挙と同日に執行した場合の経費は3千647万7千円となり、5千238万2千円の経費が節減されるものと試算しています。この差額の主なものは、人件費3千395万5千円、印刷費405万3千円、通信費1千20万3千円などとなっています。

市民生活



犯罪被害者の支援について

公明党
渡部 伸広
わたなべ のぶひろ

Q 犯罪被害者に対し地方自治体が行う支援が十分とは言えないと考えますが、本市はどのような支援を行っているのかお示しください。

A 市では、犯罪被害者及びその家族等から相談や問合せがあった際は市民なんでも相談室において対応しており、困り事状況に応じた必要な支援の把握に努め、支援を提供する部署へ適切につないでいるほか、犯罪被害者等に対する支援活動を推進することを目的に活動している支援ネットワークへ、市の関係部署も参画し、関係機関・団体等との連携に努めています。

緑色は、文教経済常任委員会に関連する質問・質疑です。



霊園管理手数料について

市民クラブ 木下 靖

Q 霊園管理手数料が複数年末納となっている区画への、市の対応についてお示しください。

A 市では、霊園管理手数料の納期限到来後も未納の区画使用権者に対しては、督促・催告を行い債権回収に努めています。特に、納付書が郵送返戻となった場合は、戸籍等を含めた実態調査を行い、使用権者の死亡や親族、縁故者を含めた承継者がいないことが判明した場合には、霊園管理手数料の徴収を停止し、3年経過した後5年の時効完成を待たずに債権放棄し、不納欠損処分としています。



市民生活



暑さ対策について

市民クラブ 工藤 健

Q 支所・情報コーナー及び市民センターへのエアコンの設置状況並びに未設置の支所等への設置について、市の考えをお示しください。

A エアコンの設置状況について、支所・情報コーナー13施設のうち、設置しているのは6施設、また、市民センター11館のうち、4館はアリーナや屋内プール等を除く各居室に、7館は一部の居室に設置しています。未設置となっている支所等への設置については、初期費用等多額の費用を要するため、今後、優先順位も含め全庁的な協議が必要と考えています。

施設管理



ねぶた祭について

市民クラブ 竹山 美虎

Q ねぶた祭の運行方法について、一斉スタート方式にすべきと考えますが、市の考えをお示しください。

A 今年の運行は、順次スタート方式、いわゆる吹き流し方式にすることで、混雑の早期解消に一定の効果があったと感じていますが、コーズ後半では、全てのねぶたを鑑賞できない日があった等の意見が寄せられました。市としては、来年の開催に向け、スタート方式を含めた開催方法について、これらの意見等を踏まえ、青森ねぶた祭実行委員会を中心に検討していくことになるものと承知しています。

観光

スポーツ

A 市では、オリンピックへの出場選手及びメダリストに関して、明確な基準等の定めはないものの、これまで本庁舎に懸垂幕等を掲示してきたところです。オリンピック以外の国際規模の大会については、これまでと同様の取扱いを基本に、今後は新たにホームページやSNSを通じた情報発信について検討してまいります。

Q 先日、バドミントンの世界選手権で奈良岡功大選手が銀メダルを獲得しました。市では、懸垂幕を掲げるべきと考えますが、懸垂幕の運用についてお示しください。



懸垂幕について

創責会 館山 善也

農林水産

A 当該事業については、災害に強い園地づくりの推進や良品質なリンゴの安定的な生産を確保するため、リンゴ園の防風網張替に要する経費の3分の1以内とし、上限1メートル当たり2千円を補助するもので、令和4年度は9件、張替総延長1千21・5メートルの申請があり171万6千679円を補助したところです。なお、当該事業は、今年度から省力化栽培りんご園地環境整備事業の中で実施しています。

Q りんご園防風網張替支援事業の補助金の概要と、令和4年度の実績についてお示しください。



りんご園防風網張替支援事業補助金について

自民クラブ 長谷川 章悦

農林水産

A 市は今年度の新たな取組として、農作物被害の通報が多い新城天田内地区に大型囲いわなを設置するとともに、リアルタイムで捕獲状況を遠隔監視できるモニター等を設置したほか、圃場への侵入防止を図るための電気柵を設置しています。また、青森市鳥獣被害対策実施隊の活動を補助する地域の農業者等により構成された青森市捕獲サポート隊を新たに設置し、捕獲体制等を強化しています。



畑に設置している電気柵

Q 当該被害については、特にニホンザルによる被害が多いが、今年度の市の取組をお知らせください。



野生鳥獣による農作物被害について

創責会 木戸 喜美男



ホタテガイについて

自民クラブ
柿崎 孝治

Q 陸奥湾の海水温が上昇しています
が、本市の養殖ホタテガイへの影
響についてお示しください。

A ホタテガイと海水温の関係につい
ては、稚貝では26度、新貝及び成
貝では23度を超える状況が長く続
くとへい死の危険性が高まるとさ
れています。青森県及び本市にお
いては、陸奥湾の海水温が高い状
態が長く続いていることから、ホ
タテガイは既に疲弊している状態
であるため、施設を水温の低い下
層に沈めたまま動かさないように
することなどに
ついて、注意喚
起をしていると
ころです。



農林水産



森林管理による
花粉症対策について

創青会
木村 淳司

Q 花粉症対策として、花粉の発生が
少ない品種での再造林の推進が必
要であり、地域林政アドバイザー
を雇用するべきと考えますが、市
の見解をお示しください。

A 地域林政アドバイザー制度は、森
林・林業に関して、知識や経験を
有する者を雇用することなどによ
り、市町村の森林・林業行政の体
制支援を図るもので、その雇用に
ついては、本市の森林・林業行政
の体制整備と専門性を高め林業振
興を図ることが期待されるため、
他都市での取組状況も踏まえ、検
討してまいりたいと考えています。

農林水産



新青森市民美術展示館に
ついて

創青会
里村 誠悦

Q 令和6年度供用予定の当該展示館
において、市が所蔵している美術
品を定期的に展示すべきと思いま
すが、市の考えをお示しください。

A 市では、現在、市が所蔵している
絵画・版画等の美術品を活用し、
リンクモア平安閣市民ホール等
の展示などを行っております。当
該展示館においては、市民の美術
作品の展示や鑑賞機会を提供する
場等として利用いただくととも
に、市所蔵作品をこれまで以上に
展示するなど、市民が市所蔵作品
に気軽に触れられる機会を提供し
てまいりたいと考えています。

文化

教育



小・中学校におけるAEDの設置場所について

公明党 軽米 智雅子
かろまい ちゆかこ

Q AEDの設置場所について、国が示すガイドラインでは、心停止のリスクがある運動場や体育館等の近くへ配置することが望ましいとされていることから、全ての体育館に設置するべきと思いますが、市の考えをお示しく下さい。

A 市では、学校施設開放等により、教職員が不在となる夜間や休日等に体育館を一般に開放していることから、その際に緊急事態が発生した場合に備え、校舎に設置しているAEDを体育館でも利用できるよう、その対応方法について検討してまいりたいと考えています。

教育



起立性調節障害の児童・生徒への対応について

日本共産党 相馬 純子
あまのま じゆんこ

Q 本市の小・中学校での当該児童・生徒への対応をお示しく下さい。

A 本市の小学校における対応例としては、児童及び保護者との話し合いの結果を受けて、5時間目から毎日登校して各教科バランスよく学習できるようにしたこと、相談室等の別室を利用して学習支援を行ったことなどの対応をしたことにより、体調の改善に加え、教職員や友人からの理解や配慮があったことから、当該児童は、以前は1か月当たり15日前後欠席していたものが、支援を行って以降は2日程度の欠席となったところです。

【起立性調節障害】

自律神経の働きの不調のため、起立時に身体や脳への血流が低下し、立ちくらみや目まい、倦怠感などの症状が現れる疾患。

教育



小・中学校の欠席の連絡方法について

日本共産党 山田 千里
やまだ ちさと

Q 本市において、生徒・児童が欠席する場合の、家庭からの連絡方法についてお示しく下さい。

A 学校教育法施行令では、小・中学校等の校長は、在学する児童・生徒の出席状況を明らかにしておくなければならないとされています。本市の連絡方法については、電話や連絡帳等のほか、保護者が朝の多忙な時間帯に、時間と場所を選ばず送信できることから、電子メールや欠席連絡アプリでの連絡方法も可能としており、現在は、当該アプリを使用している学校は、61校中57校となっています。

都市整備



洋上風力発電の
基地港湾について

創青会
小倉 尚裕

Q 青森港が、洋上風力発電の基地港湾となることによる地域振興について、市の考えをお示しく下さい。

A 洋上風力発電事業は、長期的かつ膨大で安定的な需要が見込め、それに関連する産業の集積は、市民所得を引き上げる大きな起爆剤に成り得ると考えています。今後は、冬期でも安定的な運用が可能であるなどの青森港のポテンシャルをアピールしながら、発電事業者の立地を促進するとともに、地元企業がしっかり事業参入できるように、その育成・支援に力を注いでいきたいと考えています。

都市整備



青森地区の都市公園における
樹木の維持管理について

日本共産党
万徳 なお子

Q 市民から、公園の樹木についての要望が多く寄せられますが、樹木の維持管理をどのように行っているのかお示しく下さい。

A 市では現在、127か所の都市公園（青森地区）を管理しており、その樹木の剪定作業については、樹木の健全な成長を促すこと、樹形を整え景観へ配慮すること、公園利用や隣接地への日照に配慮することなどの公園内及び隣接地の環境改善のため、作業に適した時期や、広葉樹・針葉樹などの樹種による特性を考慮した上で作業を行っています。

除排雪



流雪溝について

日本共産党
村川 みどり

Q 浪館流雪溝を稼働させるために、市ではどのような手立てを講じてきたのかお示しく下さい。

A 市では、地元管理組合と共に利用再開に向けた検討を行い、当組合から外部委託の導入について具体的に検討したいとの意向があったため、本市職員立会いの下、流雪溝の管理・運営において実績のある業者から、現地にて作業内容等を確認しました。現在は、外部委託の導入の可否等について、組合員の方々のご意見も確認しながら、最終的な判断に向け、慎重に検討しているとのことでした。

橙色は、都市建設常任委員会に関連する質問・質疑です。

防 災



防災について

公明党
山本 武朝

Q 毎年、全国各地で大雨による災害が発生しており、この夏も秋田市で大雨による浸水被害が発生しましたが、本市の雨水対策についてお示しください。

A 市では、下水道計画区域外における浸水被害の軽減を図るため、市内14か所の既存水路を順次、都市下水路として改修したほか、既存水路のない地区には雨水幹線を新たに整備しました。また、大雨等による雨水幹線等からの溢水の未然防止を目的に、排水施設を巡回しながら排水性向上のための雨水ますの清掃等を行っています。

交 通



自動車運送事業について

自民クラブ
大矢 保

Q 青森北高校や青森商業高校などに通う学生の通学の利便性向上のため、朝の時間帯に郊外から学校までのバスの直通便を運行するべきと思いますが、市の考え方を示してください。

A バス運行に関する増便やダイヤ編成については、各路線の利用者の状況やバスの運行効率などを踏まえ、他路線への影響等も考慮し総合的に判断しており、郊外からの直通便の運行については、長距離路線となり、他の路線に与える影響が大きいことから、特に慎重な判断が必要になると考えています。

ごみ処理

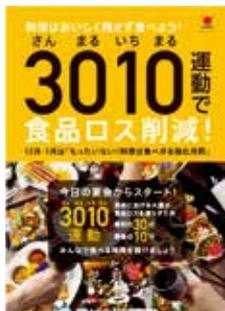


食品ロスについて

公明党
工藤 夕介

Q 食品ロスを減らすための市の啓発活動について、お示しください。

A 市では、市民に対し、食品ロス削減に関する意識啓発を図るため、食品ロスの発生量や発生する原因などを「広報あおもり」や各町会に配付している「会報せいそう」等に掲載しているほか、食品ロスの削減を実践していただくため、無駄なく食材を使い切り、生ごみを減らすためのエコごはんを提案する「あおもり素材まるごとエコごはん」の開催や、宴会などにおける食品ロスを減らす3010運動の普及啓発等に努めています。



3010運動は、乾杯後30分間は席で食事を楽しみ、お開き10分前には席に戻って食事を食べ切ることで、食品ロスを減らそうという取組です。

赤色は、民生環境常任委員会に関連する質問・質疑です。

環境



青森市災害廃棄物処理計画について

無所属 蛭名 和子

Q 近年、大雨災害が頻発しており、本市も万全の対策を講じる必要があると考えますが、当該計画の概要をお示しください。

A 当該計画においては、地震や大雨等により発生する廃棄物及び被災者等の生活に伴い発生する廃棄物を対象とし、速やかに収集運搬体制を確保し廃棄物を種類ごとに分別・保管・処理等を行うこと、避難所で発生するごみやし尿の処理、さらには、被災者や市民からの災害廃棄物の処理に関する様々な相談に対応する相談窓口を設置することなどを定めています。

福祉



保育行政について

自民クラブ 関 貴光

Q 近年、送迎バス等で、多くの置き去り事故が発生し、国は、保育所等の送迎バスに安全装置の設置を義務化したことから、早期に設置完了すべきと考えますが、本市の進捗状況をお示しください。

A 市では、令和5年度中に送迎バスに安全装置を装備する市内の保育所等に対し補助することとしており、同年7月31日時点で安全装置の装備義務付けの対象となる市内の保育所等の送迎バス20施設31台のうち、安全装置装備済みの送迎バスは12施設で19台、装備率は61%となっています。

子育て



子どもの遊び場について

日本共産党 赤平 勇人

Q 当該遊び場の確保等の観点から、子どもたちが生き生きと遊ぶことを補助し、そのための環境をつくる人であるプレーリーダーの活用を検討すべきと考えますが、市の考えをお示しください。

A 本市においても、NPO法人が都市公園などでプレーリーダーとして活動を展開していることは承知しており、地域の中で地域住民の手による子どもの成長を支える継続的な活動の展開は、地方自治の観点からも重要であると考えるところから、その活動の広がりにも協力していきたいと考えています。

病院

医師の推移について、市民病院では令和3年74名、令和4年69名、令和5年63名、浪岡病院は令和3年から令和5年までいずれも4名となっています。医師確保対策については、医師の派遣元である弘前大学に継続して要望活動を行っているほか、医師が働きやすい環境づくりとして、食事や休憩などに利用できる専用ラウンジ、学会や研修等に参加できるウェーブ会議室などを設置しています。



病院事業について

日本共産党

天内あまなひ

慎也しんや

Q 市民病院及び浪岡病院の過去3年間に於ける医師の推移及び医師確保対策をお示しください。

A 医師の推移について、市民病院で

病院

訪問診療の実績については、令和2年度が208件、令和3年度が306件、令和4年度が444件となっています。また、オンライン及び電話を合わせた件数であるオンライン診療等の実績については、令和2年度が84件、令和3年度が124件、令和4年度が275件となっており、いずれも年々増加しているところです。



浪岡病院について

自民クラブ

澁谷しぶたに

洋子ようこ

Q 浪岡病院においては、訪問診療やオンライン診療に取り組んできましたが、それぞれの令和2年度から令和4年度における実績をお示しください。

A 訪問診療の実績については、令和

傍聴者の声から

令和5年第3回定例会を傍聴された方から寄せられた御意見等を御紹介します。

都市建設常任委員会を傍聴して

- 駅前公園の施設被害について、委員からの指摘があった

「(トイレ前に設置している木製衝立2基は) 不要ではないか。」は、その理由も含めて賛成であった。行政側の説明では、その壊された衝立2基を修理し再設置することの合理的メリットが示されていないかった。

特別委員会等の視察結果を報告します

市議会では市政の課題や先進事例の調査を行うため、他自治体への行政視察を行っています。このうち、特別委員会等が行った視察（令和5年10月4日実施）について報告します。なお、市議会ホームページでも視察先等の概要を掲載していますので、ぜひご覧ください。



行政視察報告へのQRコードです。

雪対策特別委員会



新潟県長岡市 「雪対策について」

本市の雪対策の参考とするため、長岡市の「除雪作業等の安全を確保する仕組みづくりの支援について」及び「雪下ろしに伴う事故を防ぐための設備等に対する支援について」視察を行いました。

危機管理対策特別委員会



長野県松本市 「松本市防災都市づくり計画について」

発生確率の高まっている災害による被害を抑止・軽減させ、災害に強い都市を速やかに実現することを目的に「松本市防災都市づくり計画」を策定しており、本市の防災に関する取組の参考とするため、視察を行いました。

議会だより編集会議



広島県呉市 「議会だよりについて」

本年7月に開催された中核市議会議長会において行われた「第18回議会報コンクール」で、呉市が最優秀賞を受賞しており、本市議会だよりの紙面づくりの参考とするため、視察を行いました。

他都市からの視察受け入れ

市議会では他市からの行政視察を受け入れています。今年度来訪した自治体の一部をご紹介します。

- 8/1 東京都練馬区 「バス事業について」
 - 8/2 静岡県御殿場市 「都市計画の方針について」ほか
 - 10/11 東京都府中市 「市庁舎建設について」
 - 10/12 千葉県茂原市 「タブレット端末の導入と活用について」
 - 10/13 埼玉県鴻巣市 「自主防災活動促進事業について」
 - 10/16 山口県下関市 「クルーズ客船（誘客）の取組について」
 - 10/17 千葉県銚子市 「創業支援について」
 - 10/18 愛媛県松山市 「健康づくりの取組について」
- このほか、7市が来訪予定（10月20日現在）

本会議傍聴の際、手話通訳者を派遣します

市議会では、本会議の傍聴に当たり手話通訳の手配を希望される方に手話通訳者を派遣しています。

希望される方は、傍聴予定日の5日前までに所定の申請書により議会事務局にお申し込みください。御不明な点につきましては、議会事務局議事調査課までお問い合わせください。



マチイロによる「ぎかいの森」の配信を行っています

市議会では、スマートフォン・タブレット端末で簡単に市議会だよりを閲覧いただけるよう、令和2年2月から、無料アプリ「マチイロ」による配信を開始しました。

マチイロは、以下のQRコードからダウンロードできますので、ぜひ御利用ください。

なお、マチイロでは、令和元年5月発行のVol. 9以降の「ぎかいの森」を御覧になれます。



マチイロのダウンロードはこちらから

編集後記

議会だより編集会議
委員 天内 慎也

「ぎかいの森」がリニューアルしてから、早いものでVol. 27まで発行することができました。最近では、市民の方から「特集などいつも楽しみにしているよ」と声をかけていただく機会が増えました。今後も手に取って見ていただける紙面づくりに努めてまいりますので、皆様の率直なご意見をいただければと思います。

令和5年第3回定例会の傍聴者は69人でした。
令和5年第4回定例会は11月30日開会の予定です。

